

【小湊・鴨川の魅力】

豊かな自然（海、山） 新鮮な海産物
温暖な気候 観光施設
海水浴場 日蓮上人ゆかりの地
成熟した地域社会 高度な医療資源
ロッテのキャンプ地 サーフイン
大学などの合宿やセミナー

【小湊・鴨川の課題】

- ・ 地域から子どもの声が聞こえなくなって淋しい。
- ・ お年寄りをはじめとする地域の人が集える場が少ない。
- ・ 買い物の場がなく不便。
- ・ 地場産業が衰退してしまうのではないかな。
- ・ 地域の伝統文化が伝承されずに途絶えてしまうのではないかな。
- ・ 人口も観光客も減り、地域経済が先細ってしまうのではないかな。

これらの魅力を最大限に生かし、
暮らしに根差し、
かつ来訪者にも魅力的な場
にする

地域の課題を解決する機能
を導入する

小湊さとうみ学校

— 「学び」「集まり」「見つける」場 —

【施設の特色】

○ 地域内外とのスポーツ・文化交流の促進

豊かな自然や海水浴場などの特徴を活かして「ウェルネスツーリズム」、「スポーツツーリズム」（健康やスポーツをテーマとした観光）の推進を市は目指しています。体を動かすことに適した鴨川の環境と、日蓮上人など全国的にも価値の高い小湊の地域文化を融合させるための拠点機能として位置付けます。地域内外の関連施設・団体との連携のもとで民間主導によりスポーツ・文化を通じた多様な交流を促進します。

これを核にして、以下の機能も包含することを目指します。

- ・ 地域内外から親子が集い、多世代で交流できる機能。
- ・ お年寄りが気軽に集まり、自らの健康を保つ機会を提供できる機能。
- ・ 移動店舗やフリーマーケットなど、モノのやりとりを通じて交流できる機能。
- ・ 地域の産業・文化を伝え、受け継ぐための機能。

【実現に向けて】

- ・ 日蓮上人生誕800周年（2021年2月）の運営開始を目指します。
- ・ 民間事業者とニーズ調査を行い、持続可能な施設を具体化します。
- ・ 運営費の税投入は可能な限り抑えます。
- ・ 地元の事業者や住民が運営に参画できるようにします。
- ・ 原則として既存の建物を活用し、新たな建設は行いません。